

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	利用者が安全にまた、適確に避難することが難しい。	利用者を安全に避難誘導する。	①避難訓練を特に夜間想定を多く行い入居者の動きを観察する。②出火場所により避難誘導の順番が違うため適確に判断し誘導する訓練を行う。③職員は危機感をもって行動する。④GHさらきの動けるマニュアル作成に努める。	1年
2	12	看取りについて経験がないため知識や理解が薄い。	看取りについての指針を理解し実践できる知識を身につけるよう努める。	職員が勉強会で知識を深める。	1年
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。